

平成26年度

お宝探検 ウォーキング



あぎ ぶんだんしせきしりょうしゅう
阿木1分団史跡資料集

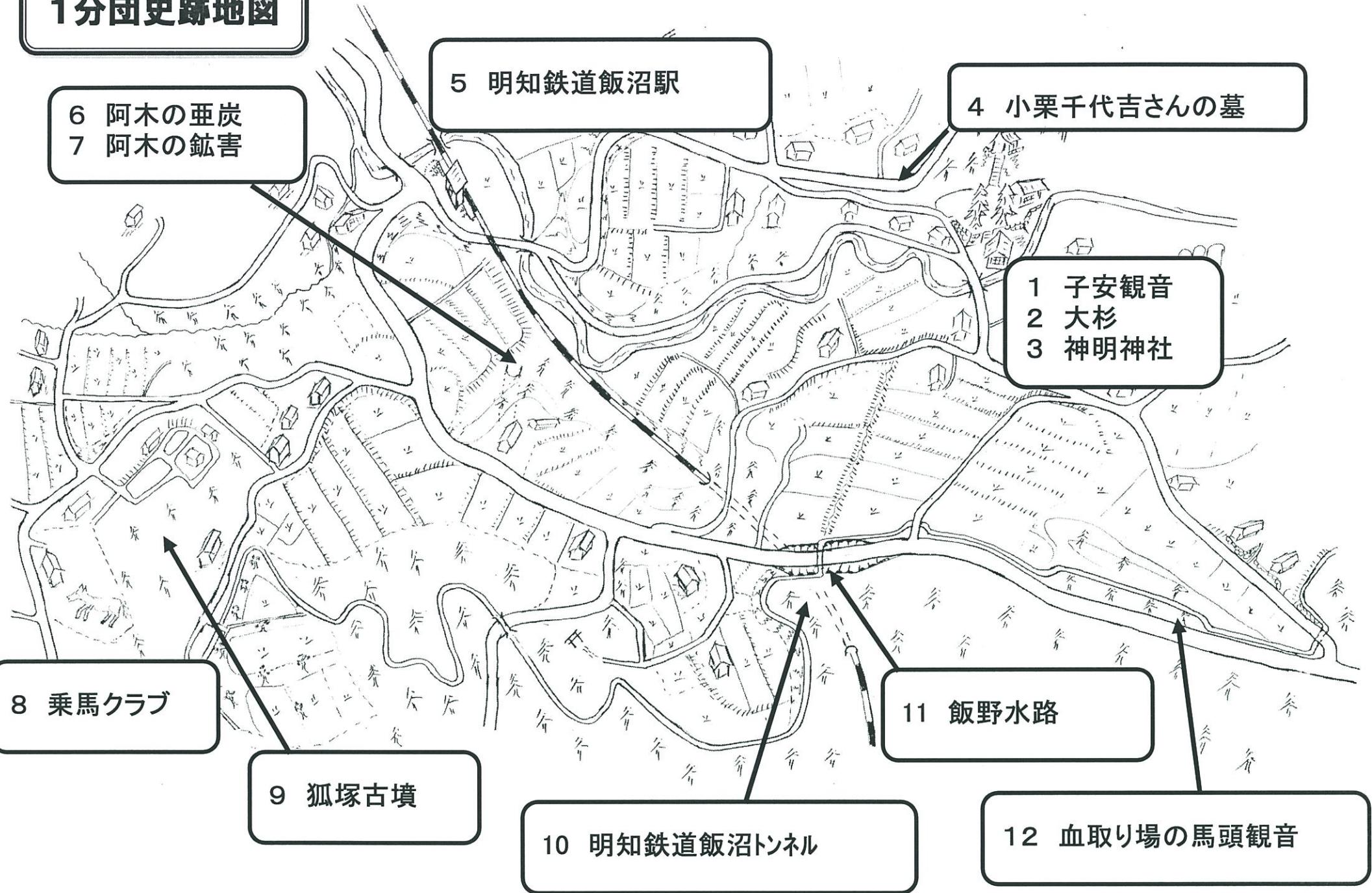
もくじ

阿木1分団の地図 1

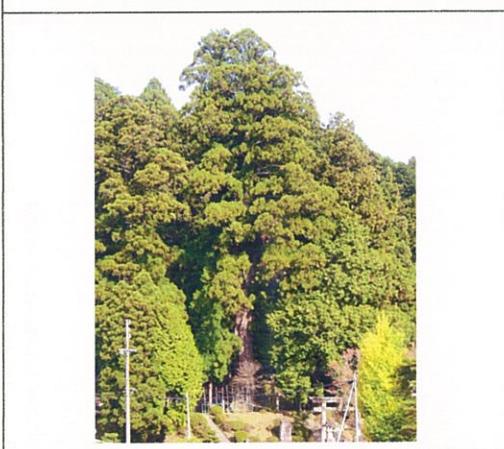
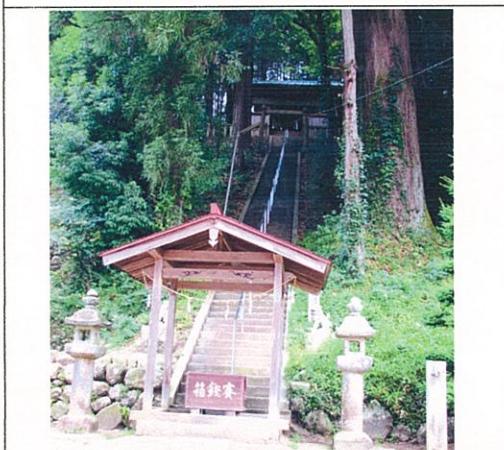
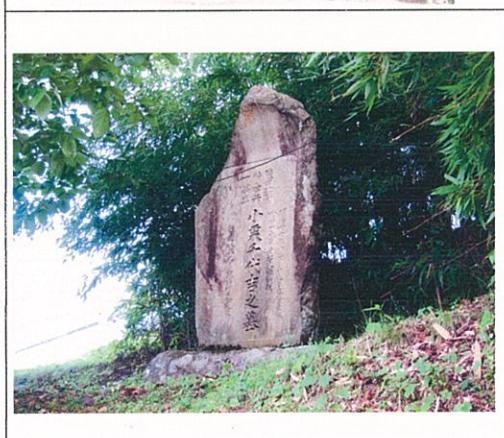
阿木1分団の史跡などの紹介

1. 子安觀音 2
2. 大杉
3. 神明神社
4. 小栗千代吉さんの墓 3
5. 明知鉄道飯沼駅
6. 阿木の亜炭
7. 阿木の鉱害
8. 根の上高原乗馬クラブ
9. 狐塚古墳 4
10. 明知鉄道飯沼トンネル
11. 飯野水路
12. 血取り場の馬頭觀音

1分図史跡地図



【阿木1分団】史跡などの紹介

	<p>1 こやすかんのん 子安觀音</p> <p>おおむかし やまて いえ ななけん 大昔は、山の手（家が七軒ほどあった）にありました。大水 なが ごみやち け あんち げんざい ばしょ で流され、その後宮地家に安置されていましたが、現在の場所に うつ かわ なか かんのんさま み いし すいがい 遷されました。川の中に觀音様に見える石がありましたが、水害 なが なが で流されてしまいました。</p>
	<p>2 おおすぎ 大杉</p> <p>こやすかんのん おおすぎ ひとびと おお き かみ 子安觀音にある大杉です。むかしの人々は、大きな木には神が たいせつ なんにん て やどるといって大切にしてきました。何人でかかえられるか手 をつないでみましょう。</p>
	<p>3 しんめいじんじゃ 神明神社</p> <p>あぎ ほっかいどう いじゅう ひとびと さと とりい た 阿木から北海道へ移住した人々がふる里をしのんで鳥居を建 てました。</p>
	<p>4 おぐり ちよ きち はか 小栗千代吉さんの墓</p> <p>おぐり ちよ きち あぎ さいしょ せんししゃ むら せいたい 小栗千代吉さんは阿木で最初の戦死者です。村では盛大な そんそう おこ めいじせいふ せんそう こくみん きょうりょく 村葬が行なわれました。明治政府は戦争に国民を協力させる せんししゃ てあつ ほうむ おぐり はじ あぎ ため、戦死者を手厚く葬りました。小栗さんを初めとして、阿木 めい かたがた せんそう な では201名の方々が戦争で亡くなられました。</p>



5

明知鉄道飯沼駅

平成3(1991)年に作られました。明知鉄道の中では新しい駅です。

普通、駅は平らな所に作られますが、飯沼駅には日本で最も傾斜(勾配)が急なプラットホームがあります。試しにカンカンをころがしてみましょう。



6

阿木の亜炭

このあたりでは、昭和20年代まで飯沼の2ヶ所と野田で亜炭が掘されました。

正式には褐色褐炭といいます。石炭化度の低い石炭で、水分量が多くて熱量が低く、よい燃料ではありません。

日本では太平洋戦争中から戦後にかけて、燃料不足のため多く利用されました。



7

阿木の鉱害

亜炭を掘った穴が落盤をするため、飯沼では4軒の家が被害を受けたり、田んぼが陥没したりしました。

明知鉄道の線路も被害を受けて、地域の人々が一晩のうちに復旧させたこともあります。



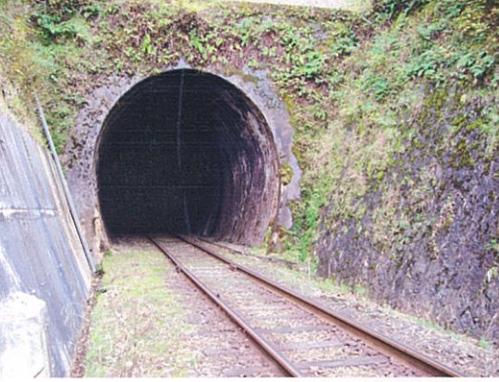
8

根の上高原乗馬クラブ

太平洋戦争当時、軍馬(戦争に行く馬)の世話をしていた吉村

義太郎さんが、終戦後、農業をしながら始められました。

現在、3頭の馬が飼育されています。

	<p>9 狐塚古墳</p> <p>横穴式石室という石の部屋をもった古墳です。今からおよそ1,300年位前(6世紀)のもので、3つの古墳があります。阿木には36の古墳が確認されています。1967年に発掘調査が行われ、中津川市史上巻にくわしく記されています。</p>
	<p>10 明知鉄道飯沼トンネル</p> <p>この付近は湧き水が多く、掘るのに大変苦労して、昭和8(1933)年に大井～阿木間が開通しました。コンクリートブロックを入口近くの田で作り、ブロックを大きな円に組み立てて掘られました。トンネルの内側には所々に筋が入っていますが、これは上からの圧力を抜くための工法です。トンネルの下部には石を敷きつめて、水を出すようにしてあります。</p>
	<p>11 飯野水路</p> <p>保古ノ湖を設計された可知貫一博士の最後の仕事といわれる「飯野の堤(ため池)」から水を引いています。この水はどこに使われているか水路をたどってみましょう。</p>
	<p>12 血取り場の馬頭観音</p> <p>血取り場とは昔、馬の病気を治すために足から血をとった所です。</p> <p>軍馬(戦争に行く馬)の安全を願った馬頭観音が祭られています。このうち瓦で作られた馬頭観音は大変珍しいものです。</p>